令和 7年 1月 9日

東北工業大学における競争的研究費の直接経費からの研究代表者（P I）の
人件費の支出により確保された財源の活用方針

東北工業大学 学長

「競争的研究費の直接経費から研究代表者（P I）の人件費の支出について」（令和2年10月9日付競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ）に基づき、本学に所属するP Iが競争的研究費の直接経費から自らの人件費を支出することにより確保された財源（以下「財源」という）について、以下のとおり活用方針を定める。

1. 目標

研究支援体制強化の方針に基づき、研究環境整備の一環として研究者が意欲的に研究に挑戦できるよう処遇の改善を図り、もって本学の研究力向上に資することを目標とする。

2. 当該目標を達成するための具体的な経費の使途・活用策

財源を以下の使途で活用する。

- ・ 直接経費から人件費を支出した研究代表者（PI）自身に対するインセンティブの付与

3. 活用にあたっての留意事項等

競争的研究費の直接経費からP Iの人件費を申請、執行する際の留意事項を以下に示す。

- （1）直接経費の使途は研究費を獲得したP Iが研究の着実な遂行のため判断するものであり、直接経費からのP I人件費の支出を本学が強制するものではない。
- （2）活用した実績を大学ホームページ等において公表するものとする。
- （3）本方針については本学に所属する研究者の意向等も踏まえ、必要に応じて見直しを行うとともに、本方針に掲げる目的の達成に向け、組織として取り組む。
- （4）この活用方針に定めるもののほか、必要な事項は別途規程に定める。